

## 和泉市久保惣記念美術館

特別展「初！全点一挙公開 久保惣の西洋絵画―モネ、ルノワール、ゴッホをはじめとして―」

和泉市久保惣記念美術館では、和泉市制施行70周年を記念して、令和8年7月5日（日）～令和8年10月4日（日）の期間で、特別展「初！全点一挙公開 久保惣の西洋絵画―モネ、ルノワール、ゴッホをはじめとして―」を開催します。

和泉市久保惣記念美術館(大阪府和泉市内田町3-6-12)では、昭和57年の開館以来、初の全点一挙公開として25点の珠玉の西洋美術コレクションに加え、ひろしま美術館所蔵のクロード・モネ《セーヌ河の朝》を特別公開します。

これまで、西洋美術は常設展示室で作品の入れ替えを行いながらご覧いただいていたましたが、全点を公開する企画は今回が初となります。さらに、ひろしま美術館のご協力を得て、モネの《セーヌ河の朝》を特別出品いたします。西洋美術にたっぷりとひたれる展覧会です。本館展示室では当館の主要コレクションの一群である中国青銅器コレクションの名品も展示しています。

### ■主な展示作品

- ・《花飾りの女》ピエール＝オーギュスト・ルノワール
- ・《睡蓮》クロード・モネ
- ・《紡ぎ車を繰る女》フィンセント・ファン・ゴッホ
- ・《踊り子》エドガー・ドガ
- ・重要文化財 青銅「建武五年」半円方格重列神獣文画像鏡

いずれも和泉市久保惣記念美術館蔵

- ・《セーヌ河の朝》クロード・モネ ひろしま美術館蔵

見所情報など詳細



### ■開催概要

[展覧会名] 特別展「初！全点一挙公開 久保惣の西洋絵画―モネ、ルノワール、ゴッホをはじめとして―」

[会場・会期] 和泉市久保惣記念美術館：2026年7月5日（日）～10月4日（日）

[休館日] 月曜日（ただし7月20日（月・祝）・9月21日（月・祝）は開館し、7月21日（火）・9月24日（木）は休館）

[開館時間] 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

[入館料] 一般1,000円 高・大生600円 中学生以下無料 ※団体（有料入館20名以上）、65歳以上は2割引  
※各種障がい者手帳等を提示された場合、本人と介助者1名無料

※美術館の入館料、図録・グッズの支払いに、現金決済に加えてクレジットカードや電子マネーなどキャッシュレス決済手続きが可能

### ■その他

展示解説：7月12日（日）、8月8日（土）、9月6日（日） いずれも午後1時～

講演会：「作品と場所 モネ、ルノワール、ロートレック、ピカソの地を訪ねると」

7月25日（土）午後2時（開場は午後1時30分） 河田昌之（当館館長）

<お問い合わせ先>

和泉市久保惣記念美術館 0725-54-0001